



新しいことに挑戦し続けるために

校長 富士 健一

「卒業おめでとう！！」

口名田小学校全教職員から6年生に贈る祝福の言葉。6年生にとって、本校での生活はどうだったでしょうか。この1年間、皆さんを身近なところで見えてきて、まず思うのは、面倒なことや難しいことほど楽しそうにチャレンジして力量を上げていく姿に、驚かされ、感心させられたことです。実は、本校がふるさと探究学習に特に力を入れ始めたのと時を同じくして皆さんは入学し、この6年間、ふるさと探究を重視したカリキュラムのもとで、数多くの方々とつながり学びながら、探究力を磨き、豊かな心を育んできました。このことは、小浜の良さをPRする機会に創意工夫しながら成果を挙げたことにとどまらず、学校生活をよりよいものにするために、縦割り活動や全校活動で素晴らしいリーダーシップを発揮する姿にも現れていました。探究心を働かせることが大好きで、大舞台でも堂々とパフォーマンスする皆さんの行動が、下級生の憧れや良きお手本となったことは間違いありません。同時に、身につけたことが中学校で活躍する上で必ず役立つものと、私は確信しています。

さて、6年生の皆さん自身は自覚していないかもしれませんが、心根の優しさや負けん気の強さ、好奇心と知識欲の旺盛さ、人や物事への関心の高さを、11名全員が持っていることに、私は大きな可能性を感じています。そんな皆さんの「未来は幸せ」を応援する意味で、私が思う「生き方の指針」を3つのメッセージとして、この卒業を機に贈ります。

1つ目、「偶然是、必然になる」ということ。皆さんは、一人一人の能力が高く、個性の輝きが強いが故に、大きく期待されたり評価されたり活躍できたりしたことが多かった反面、考えや価値観の違いから、仲間とぶつかったり、大人からの言葉に疑問やストレスを感じることも数々あったかと思えます。けれども、この地域で生まれ、この地域で育ち、この学校に通って仲間とともに過ごした日々と関わりの深さは、偶然が重なってスタートしたものとは言え、今では間違いなく皆さんの人生にとっての必然となっているのです。偶然の出会いがつながりという名の必然になり、偶然の関わりが成果や課題という名の必然になり、偶然心に浮かんだ夢や希望が実現という名の必然になっていく、何と素敵なことでしょう。

1つ1つの偶然をより確かな必然にするために、皆さんには、経過する時間の長さだけでなく、「関わり合いの深さと思いや願いの強さを大切に生きて」ことを願っています。

2つ目、「本音と本気が世界を変える」ということ。うそや人まね、目先や建前だけの言葉に人の心を動かす力はありません。弱気や暢気な態度に人を振り向かせる力はありません。本当の意味で人に分かってほしいことや納得してほしいことを伝えるには、本音を語る勇気と本気でぶつかり合おうとする熱量が必要です。皆さんには、問題から目を背けるのではなく、「常にあきらめずに問題の本質と向き合う人として生きて」ことを願っています。

3つ目、「『未来は幸せ』を自分の手で実現させる」ということ。そのためには、不安や困難に立ち向かっていく心の強さが必要です。そして、自分を支えてくれる人の存在が欠かせません。大好きな家族、大切な友達、素敵な地域の方々との「つながり」に感謝する気持ちを忘れてはいけません。皆さんには、ふるさと口名田を愛する心をずっとずっと持ち続け、「自分自身の『未来は幸せ』を思い描きながら力強く生きて」ことを願っています。

新しいことに挑戦し続けるために、これら3つのメッセージを心に止め、全力を尽くして「生きろ！」と自分自身に言い聞かせ、次のステージでの歩みを進めてください。

結びに、卒業する皆さんが、口名田小学校で「つながり、学び、元気に」過ごし、「夢いっぱい、楽しみいっぱい、幸せいっぱい」に成長できたことを誇りに、素敵な中学生としてさらに活躍されることを祈念しています。 (～令和5年度卒業証書授与式「式辞」より)

＜教職員の声＞ 卒業特別号は **地村 和代(ちむら かずよ)** 教頭先生のコーナーです。

【ご卒業おめでとうございます～夢に挑む～】



楽しみながら

みなさんの「だいこく山 6年生の言葉」を読んで、私は、小学校6年生の時に、「保育園の先生になりたい」と将来の夢を持ったことを思い出しました。漠然とした夢でしたし、今「保育園の先生ではありませんが、夢を叶え、苦しいこともあったけれど、充実した日々を過ごしてきたなあ、今も過ごしているなあ」と思っています。夢が叶ったから、楽しい日々を過ごしてきたわけではありません。苦労も苦難もたくさんありました。その中で、充実した日々と振り返ることができるのは、子どもたちとの出会い、保護者の方・地域の方との出会い、一緒に働いた同僚との出会いがあったからこそだと思います。そう考えられるようになったのも、ずいぶん長い間必死に走り続け、ふと立ち止まったときでした。自分だけでは、乗り越えられないことも同僚となら…、クラスで困難にぶつかったときは子どもたちや保護者の方と助け合い…、挑戦したいことがあるときは地域の方が応援してくださり…。この「つながり」があるから、「充実した日々」といえるのだと思います。6年生のみなさんとは、2年間一緒に過ごしました。一緒に勉強もしました。一緒に花も生けました。そして、素敵な「つながり」が生まれたと思っています。学びに対して向上心のあるみなさんです。口名田で学んだことを、新たな場所で十分に生かし、学び続けてください。そして新たな「つながり」と共に、大きく成長しててください。ふるさとを愛する心とともに…。

＜教職員の声＞に登場のなかったメンバーより

- 養護教諭 藤森 真唯 (ふじもり まい)
- 養護助教諭 音頭 美江 (おんど よしえ)
- 給食調理員 山口 京子 (やまぐち きょうこ)
- 給食調理員 川口 智代 (かわぐち ともよ)
- 学校生活支援員 平山 友美 (ひらやま ともみ)
- 学校運営支援員 藤田 元祝 (ふじた もとのり)
- 用務員 四方 義一 (よも ぎいち)
- 通級指導員 前田 彰子 (まえだ あきこ)
- 教務主任事務配理 稲葉 隆 (いなば たかし)
- シブティチャー 英 吉本 安江 (よしもと やすえ)
- 外国語支援員 谷澤 登己子 (たにざわ ときこ)
- 外国語支援員 メリンダ
- スクールカウンセラー 新井 宏一 (あらい ひろかず)

中学校でのさらなる活躍を期待し、応援しています!!



In order to continue to challenge new things, ...

☆緊急連絡先(6年生 中学校入学まで) ☆ 口名田小学校 0770-58-0211

- ①…平日の夜間・週休日・祝日 →グーグルフォーム「児童の緊急時の連絡票」→
- ②…①で連絡できない時 →校長宅：0770- - (富士 健一)
- 教頭宅：0770- - (地村 和代)

☆24時間子供SOSダイヤル☆ 0120-0-78310 (通話無料)

【QRコード】



↓ 3・4・5年生は必ず書いてお家の方に見せ、提出しましょう。

＜わたしのこえ＞そつぎょうとくべつ号 ※6ねんせいへおくることばや、せんせいにつたえたいこと、ぜひしょうかいしてね。

ねん

なまえ：

<保護者の声>

～3月号返信より～



◇「春休み特別号」に、3月号返信の声を掲載して、修了式の日（6年生には離任式の日）に渡す予定でしたが、少しでも早くお届けしたいと思い、「卒業式特別号」を作成することにしました。

◇人生初の卒業生に贈る「式辞」に何を書こうかと思い悩んでいましたが、いざ書き始めるとPCにタイピングする指が勝手に動き、2時間程度で一気書き終えました。頭ではなく心が紡ぎ出す一つの言葉が「〇名田っ子愛と、〇名田愛の強さを物語っているなあ」と、この一年の素敵な思い出とともに、深くかみしめています。

【 低学年（1～3年） 】

*子供から、よく校長先生のお話を聞きます。ブログの様子からも、日ごろよく教室をおとすれ、子供たちと交流して下さっているのだなあと感じます。「今日は校長先生がこんなことを言ってたー♪」と笑いながら話しているのを見て、親しみやすい先生方がいて下さって安心できるなど、感謝でいっぱいです。いつもありがとうございます。

*自分のこと、ほめてあげられるって素敵！みんなで高め合って楽しく過ごしてね。先生方、1年間お世話になりました。4月からもよろしくお願ひします！→※1

*2年生になるまえに、1年生のふくしゅうしようね！→※2 *頑張ったと思います。←※3

*大丈夫だよ。おしりがもっと前に出てとべるようになれば、かならずとべるようになるよ！→※4



【 高学年（4～6年） 】

*毎日、学校が楽しくて、自主学も宿題も必死にしている姿に感心させられます。「先生がシールくれたよ～」「先生にすごいなって言ってもらえたよ！」と、うれしそうに話をしてくれて、自信にもつながっているようで、下島先生には感謝の気持ちでいっぱいです。「ずっと下島先生がいいなあ～」と口にするのが増え、子供もすごく先生を信頼していることが分かります。安心して学校に行かせることができ、本当にありがたいです。→※5

*勉強嫌いな我が息子（笑）。宿題も仕方なくしていた感じでしたが、この1年、宿題や自主学習など、とても意欲的に取り組めていて、担任の先生には感謝しかありません。→※6

*田植えの経験から、稲刈り、販売、発表まで、1年を通して子供たちが体験できるように先生方にお世話になり、本人もとっても楽しく学校に行けて、6年生を送り、自分たちも最高学年に向けて準備をして行くことができます(^▽^)自信を持って、何事も一生懸命取り組んでくれることを願ひます(^▽^)そして、いっぱい共感していきたいです(^▽^)

*6年生から引き継いで、登下校について考えている様子を見ると、最高学年になる意識が持っていてすごいと感じます。→※7

*卒業生との残りわずかな日を大切に過ごして下さい。そして、4月から6年生として頑張ってください。→※8

*最後まで全力で学校生活がんばっていて、すごいなと思っています。先生方にも大変お世話になり、ありがとうございました。→※9

*もうすぐ卒業。親子共々、色々な思い出とともに式を迎えます。今まで関わって下さった先生方、地域の方々、友達、家族に感謝し、この日を迎えられることを感じてほしいなと思います。そして、中学校に向けて目標を持ってほしいなと思います。今までお世話になり、本当にありがとうございました。→※10

*小学校で学んだ経験を忘れず、中学校に行ってもたくさん学び、色々な事にチャレンジしてね！→※11

.....きりとりせん.....

<保護者の声> 卒業特別号 ※感想やご意見・ご要望等、ぜひお書きの上、ご提出ください。(春休み特別号に掲載します)

年 保護者氏名：



*新田先生の“疑問との向き合い方“。を読んでハッとさせられました。私自身も分からない事はすぐに検索して自分で考えることをしていませんでした。疑問に対して推測し、仮説を立て、深い学びにつなげる習慣、子供たちにも持ってほしいなあと思いました。ぜひ先生の経験を、子供たちに教えていただけたら、ありがたいです。よろしくお願いします。

「今年度の学校だより「未来は幸せ」の特徴の一つに、「教職員の声」を掲載したことが挙げられます。自分のクラス担任や教科担当とは違う先生、普段あまり子供たちと接する機会のない事務職の先生に、6月号以降、毎月一人ずつこのコーナーに登場してもらいました。それぞれが持つ様々な思い出や経験、見方・考え方に、私自身がとても楽しみながら学ばせてもらいました。これらの記事を通して、保護者の皆様や子供たちに、多彩な生き方のヒントを受け取ってもらえたとしたら、とてもうれしいです。

〈わたしのこえ〉～3月号返信より～（※は「保護者の声」と「わたしのこえ」が呼応しています。）

【低学年】（1・2・3年生）

- ・小学生になっていろんなところがせいちょうしたとおもいました。じぶんのことががんばったな一と思ったから、2年生もがんばりたいです。←※1
- ・2年生のべんきょうをがんばります。←※2
- ・かぞくやともだちと力をきそいあうんじゃなくて、力をあわせることがだいじだと思いました。←※3
- ・二重とびを5回いじょうとびたいです。←※4
- ・「生きろ！」のさいご8ぎょうは、今までのまとめで、たいせつなことが書いてあったと思います。
- ・わたしは来年から高学年なので、1～3年生のおてつだいとかをだいじにしていきたいし、にがてな食べ物が多いので、きゅう食をのこさず食べたいです。

【高学年】（4・5・6年生）

- ・お父さんが入院生活から帰ってきて、家ももっとにぎやかになって、とても楽しい毎日です。お父さんに、「とーちゃんが帰ってくるまでがんばったな」と言われてうれしかったです。←※5
- ・がんばったことは、むずかしかった算数の問題でも、教えてもらわずに問題がとけたことです。←※6
- ・この1年間で成長したことは、人に注意されたら、いけないことをすぐやめることです。わすれ物が多いので、5年生になったらわすれ物をしないようにカバンにすぐに入れることをがんばります。
- ・今年のタイピングコンテストは3位と順位が下がってしまったので、次は1位がとれるようにがんばりたいです。
- ・がんばったことはパワーアップノートです。前は、テストべんきょうは国語でしかやっていなかったけど、3学期になった時レベルアップして、自主学とかがんばったので、5年生になっても続けたいです。
- ・なわとび大会に向けてたくさん練習したので、本番で交差とびが1位になれてうれしかったです。
- ・がんばったことは、二重あやをたくさんとべたことです。後二重とびもできるようになって、低学年におしえたいと思いました。
- ・なわとびで4月までに二重とびを35回とびたいです。そして、5年生では二重とびを45回ぐらいたんで、なわとび大会で1位を取りたいです。
- ・ぼくは、交差しながらとぶのを意識して、なわとび大会の後交差とびをがんばりました。
- ・がんばっていることは、運動等をがんばって体重を落としていることです。
- ・野球の副キャプテンで、チームをまとめるのをがんばりました。
- ・がんばったことはバスケで自主練したことです。・卒業を祝う会の練習と野球をがんばっています。
- ・6年生を送る会では、6年生に、この人たちならまかせられるなと思ってもらえるようにしたいし、楽しんでもらいたいです。←※7
- ・卒業を祝う会の準備を、本番に向けて全力でがんばりたいです。
- ・ふるさとフェスタの発表をがんばりました。今は、卒業を祝う会をがんばっています。
- ・ぼくは6年生に向けて、いろんなことをチャレンジしたいです。・6年生を祝う会をがんばります。
- ・卒業を祝う会をがんばりたいです。入学式の言葉もがんばりたいです。←※8
- ・剣道の大会があるから、その大会で良い結果を残すようがんばります。
- ・最後の漢字・計算コンテストをがんばりたいです。←※9
- ・いい卒業式にしたいです。
- ・卒業式練習の時に、しっかり礼や姿勢を意識しながら練習に取り組みたいです。
- ・卒業式で、しっかりがんばっていきたいと思いました。・卒業式をがんばりたいです。
- ・卒業式練習が授業に入ってくると、「もう卒業かあ」とさみしく感じます。←※10
- ・卒業まであと〇日のカレンダーを作り始めて、もう少しだなーと感じるようになりました。中学校へ行った自分を想像するのが、今の一番の楽しみです。←※11



6年生保護者の皆様、お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。保護者の皆様にとって、これまでの子育てを通したご苦勞を思い返しなが、成長した我が子の姿を目の前にして、喜びもひとしおのことと拝察します。これまでいただいた本校へのご支援、ご協力に深く感謝いたしますとともに、今後も本校および児童を見守っていただきますよう、お願い申し上げます。